



平等・開発・平和

ともだち共立

第28号 富山県男女共同参画推進員高岡連絡会

ジェンダー平等の社会

富山県男女共同参画推進員高岡連絡会 広報部長 滝口 浩史



昨年7月～8月の東京2020オリンピック・パラリンピック大会、今年2月～3月の北京オリンピック・パラリンピック大会という約半年間で私達は2回も世界的なスポーツの祭典を観ることができました。このコロナ禍の暗い状況をひととき忘れさせてくれるような、勇気と希望、感動をもらえたことと思います。IOC（国際オリンピック委員会）によれば、東京2020オリンピック大会では参加アスリートの約49%が女性で史上初のジェンダー・バランスのとれた大会だったそうです。

しかしその一方で、今の社会においては、地域や職場や学校などにおいて様々なジェンダー（社会的性別）問題が潜んでいます。令和元年9月に内閣府が行った意識調査でも、家庭や職場では男性の方が優遇されているという意識が多く感じられるとのことでした。「男性は仕事、女性は家庭」という古い考え方がいまだに根付いているように思います。

高岡市では、平成29年2月に「男女平等推進プラン」を策定しています。そこには、「男女が一緒になって活躍できる社会」を目指して4つの基本目標があります。

- 基本目標Ⅰ あらゆる分野において、男女が平等に参画できる環境づくり
- 基本目標Ⅱ 仕事と生活の調和が保たれ、男女がともに活躍できる環境づくり
- 基本目標Ⅲ 個人が尊重され、能力が発揮できる環境づくり
- 基本目標Ⅳ 計画の総合的な推進

この基本目標に向けてさまざまな施策を推進することが、ジェンダー平等の社会につながっていくと考えています。

私の推進員の任期は今年度で終了いたしますが、これからもここで学んだことを地域や職場などで活かし、取り組んでいきたいと思っています。

〈ミニ知識〉「SDGs」とは、2015年の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な社会・経済・環境」を目指す、世界共通の目標です。SDGsには17の目標があり、その1つに「ジェンダー平等を実現しよう」があります。

「ジェンダー平等」とは、性別に関わらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めてゆくことを意味しています。

5 ジェンダー平等を実現しよう



この広報紙は高岡市のホームページからご覧いただけます。

ほっとホット高岡 > 暮らし > 男女平等・共同参画 > 富山県男女共同参画推進員高岡連絡会

<http://www.city.takaoka.toyama.jp/gender/kurashi/kyodosankaku/renrakukai/index.html>



ミ 二 地 区 懇 談 会

2月13日(日)～20日(日)にYouTube 限定公開

伏木地区、古府地区、太田地区合同

エコライフ☆押しかけ講座

食品ロスをなくして賢く・楽しく・エコライフ！

講 師 エコライフを楽しむ市民の会高岡 北山 佐代子 先生

今回の懇談会は、コロナ感染拡大防止の観点により、事前撮影した動画を YouTube で限定公開しました。

北山先生より「エコライフを楽しむ市民の会高岡」の活動として、食品ロス削減のためフードドライブやサルベージパーティーの取り組み、また、ごみ減量化啓発活動や環境イベントへの参加など説明がありました。

現在の日本の食品ロスの現状を説明され、私達ができることとしては、使いきれ的分だけ買うこと、家で冷蔵庫などやストック食材の「見える化」、商慣習を見直す、などの説明がありました。これは、SDG s (持続可能な開発目標)の中での目標12「つくる責任、つかう責任」にも合致している取り組みです。私達一人ひとりが普段の生活で出来ることから実践していく必要があると思いました。動画では、高岡市の男女平等・共同参画を推進する取り組みや、高岡DV被害者自立支援基金パサパの活動を紹介しました。



【令和3年度】

○南条・木津 (7/18)

講座：「男女平等・共同参画会」ってどんな社会

○牧野

講座：「お手軽にできる掃除術」
(資料配布のみ)

定例会報告

11月6日(日) 高岡市ふれあい福祉センター・オンラインで同時開催

高岡ブロック合同事業 女と男のパートナー会議

女性にやさしいまちづくり～真のSDG sの実現を目指して～



講師

マリ・クリスティーヌさん

諸外国の子どもと女性の人権を保護する活動をしています

高岡連絡会が担当し、高岡・射水・氷見の3市合同で講演会を開催しました。

マリさんは男女共同参画と女性にやさしいまちづくりについて、次のようにお話しされました。男女共同参画とは、男女が性別にかかわらず政治、経済、地域等あらゆる分野で参画できる機会が保証されることです。女性も個性と能力を活かしてまちづくりへ参画することが大切です。女性は生活者なので、その生活者目線で作られたまちはすべての人に住みやすい、やさしいまちとなるとのことでした。

編集後記

推進員となって、身近なところから「男女共同参画」について取り組めると知りました。「男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会」を目指すために、私たち大人の意識改革だけではなく、これから大人になる子どもたちにも伝えていきたいですね。連絡会の活動について、多くの方々にご理解とご関心を持っていただけたら嬉しいです。(沖田雅美)

広報部員

副会長 有坂 康永 部長 滝口 浩史

荒木 哲夫・沖田 雅美・金岡 玲子・長岡 由洋・西尾 直浩・沙魚川 馨・福本 美奈子・牧 さおり
山崎 淳也・由田 好美(五十音順)